

P-47D Thunderbolt

童友社 1/100スケールプラスチックキット

製作・文：政府開発援助

1. P-47D「サンダーボルト」について

P-47D「サンダーボルト」は第二次世界大戦中盤以降にアメリカ陸軍が使用した世界最大・最重量の単発戦闘機である。2,000馬力級エンジンを搭載して最高速度は約700km/hに達し、排気タービン駆動のターボチャージャーを装備することで高々度での性能が追及されている。武装は12.7mm機銃8丁を主翼に搭載し、その上で約1tにも及ぶ爆弾を搭載でき戦闘爆撃機としても使用された。P-47全タイプの総生産数は1万5千機に達し、アメリカ軍戦闘機では最多である。

2. キットについて

キットは21世紀になってから開発された新規金型によるもので、形状・モールド・組み立て精度とも十分に満足のいくものです。塗装に合わせてブレード形状の異なる2つのプロペラが用意されています。

3. 製作と塗装について

今回工作に関してはピトー管を追加した以外ほぼ素組みです。施されている塗装を極力活かし、加工した部分を中心に近似色をリタッチして仕上げています。塗装はインベイジョン・ストライプスの施された、第56戦闘航空群司令機を選びました。

リタッチは基本的にクレオスのラッカー系カラーを筆塗しています。ちなみに

機首の赤帯→3番赤

防眩塗装・爆弾→304番オリーブドラブFS34087

機体上面グリーン→126番コクピット色

機体下面グレー→11番ガルグレー

垂直尾翼→65番インディーブルー

機体上面グレー→タミヤエナメルニュートラルグレー

等を使用しました。リタッチ部分を目立たなくする為にやや濃いめのスミを入れ、最後につや消しクリアを吹いてツヤを整えています。



前面



後面